

襄陽郡中学生ホームステイ

7月29日(金)から8月1日まで韓国襄陽郡の中学生が大山町を訪れました。

これは国際交流事業で、大山中学校生徒と襄陽中学校・襄陽女子中学校が1年おきに交互に訪問・受入を行いホームステイや文化交流を行うものです。

ホストファミリーとの初対面ではやや緊張していた生徒も4日間の行事をこなすうちにすっかり打ち解けていました。

最終日はお別れ会が行われ、大山中学校の生徒との別れを惜しんでいました。



受け入れ家庭のアンケートから

- 言葉がわからなくても、身ぶりや手ぶりなどで十分コミュニケーションをとることが出来た。
- もっとハングル語や英語を学んでおかなければならなかったと身にしみてわかった。
- 学校の行事などと重なり、コミュニケーションの時間が取れなかったのが残念だった。
- 日本人同士、他家族とも交流が出来てよかった。

真夏の祭典 皆生トライアスロン

7月17日(日)夏恒例の「第25回全日本皆生トライアスロン全国大会」が行われました。町内は自転車コースとなり、2箇所設置されたエイドステーション(選手に飲食物を提供する基地)では、水やバナナ、氷などで疲れを癒した選手が次々と自転車で走り抜けて行きました。



エイドステーションで休憩する選手

東積の虫おくり

7月16日(土)大山町東積で「虫おくり」が行われました。この行事は「早ぼつ」「水害」「風害」「悪疫」「虫害」の無いことを祈願するために三百年前の元禄時代から行われています。

神事の後、たいまつを手にした村人が「送った 送った 稲の虫 送った ウンカ サネモリ 稲の虫 送った」と唱和しながら農道を練り歩きました。



地区内を練り歩き、豊作を祈願します

第3回

汗入乳牛共進会

8月4日(木)、香取開拓農業協同組合広場において、汗入乳牛共進会(大山・名和酪農組合主催)が行われました。

この日、生産者が手塩にかけて育てた24頭の乳牛が5部門で優劣を競い、西山友之さん(香取)のウイル アストロノミカル モデル号がグランドチャンピオンに輝きました。



審査風景